



●4月23日は「子ども読書の日」

毎年、4月23日は「子ども読書の日」です。

ふれあいセンター図書コーナー内、絵本コーナーには「パンどろぼうとなぞのフランスパン」、「カピバラのだるまさんがころんだ」などの絵本を置いています。怪獣、虫、乗り物、パンダ、さかな、ねこなどの動物の絵本も置いています。

小さい頃から、絵本に触れることは、感情の形成、言語力、想像力、表現力の発達に繋がるといわれています。親子で絵本に親しみ、楽しい時間を過ごしましょう。ぜひ、絵本を借りに来てください。



大豊町で「オーテピアの図書」が借りられます

問い合わせ先 教育委員会 人づくり班

「もっと本が読みたい!」「ふれあいセンター図書コーナーに読みたい本がない!」というときには、教育委員会を通して、オーテピア高知県立図書館に所蔵されている本を借りることができます。

●利用方法

1. 借りたい本の「題名」と「作者」を調べる

題名だけでは、本の特定ができない場合があります。必ず本の作者も調べてください。

オーテピアの所蔵図書を調べるには、オーテピア高知県立図書館のホームページで検索ができますので、ご利用ください。

オーテピアのホームページは、QRコードからどうぞ。



2. 本の貸し出しを教育委員会へ依頼する(☎72-1031)

借りたい本の「題名」と「作者」を、教育委員会までお知らせください。役場に來たついでや、電話連絡でも、受け付けています。その際に、利用者のお名前・ご連絡先(電話番号など)をお伺いします。

本の貸し出しは、ひとり20冊まで、期間は約25日です。

※貸出期間中に読み終える冊数で申し込みください。

※郷土史や文献資料など、オーテピアに所蔵されていても、借りられない本もあります。その場合は、ご連絡します。

※オーテピアからの貸出期間が1カ月なので、オーテピア返却期限の2～3日前を教育委員会への期限としています。

3. 教育委員会で本を受け取る

教育委員会に本が届いたら、連絡をしますので役場本庁 教育委員会まで取りに來てください。(貸し出しの時に、教育委員会への返却日をお知らせします。)

「総合ふれあいセンター窓口センター」で受け取りもできますので、貸し出し依頼の時にご相談ください。

※ふれあいセンターでの受け取りの場合、「ふれあいセンター～教育委員会」間の本の配達に、時間がかかる場合がありますので、貸し出し期間が約20日となります。ご了承ください。

4. 返却期限までに、教育委員会へ本を返す

●その他

●個人がオーテピアに予約をした本を、教育委員会へ届けてもらうことはできません。

●オーテピアでは「遠隔地返却サービス」を行っています。個人がオーテピアで借りた本を教育委員会からオーテピアへ返却することができますので、ご利用ください。

「ふれあいセンター図書コーナー」で本を借りよう!

問い合わせ先 教育委員会 人づくり班

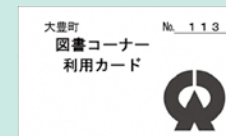
大豊町には図書館がありませんが、総合ふれあいセンター1階の待合ホールに、図書コーナーを設置しています。新刊図書は、年に3回(1回につき25冊程度)購入し、入れ替えています。絵本も毎年10冊程度購入しています。スペースの関係で冊数は少ないですが、図書コーナー利用カードを作って、本を読んでみませんか。

- 場所：ふれあいセンター1階 待合ホール
- 受付時間：平日のみ(土日祝日は閉館)
午前8時～午後5時15分

●図書コーナーの利用方法

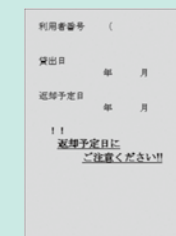
1. 利用カードを作る

窓口センターで利用申込書の記入をするだけで、利用カードが作れます。



2. 本を選んで借りる

窓口センターへ、借りる本をお持ちください。返却日を書いた返却予定カードを一緒にお渡しします。



返却予定カード
(緑色)

3. 本を返す

本の貸し出しは、ひとり5冊まで、期間は14日間以内です。返却予定日までに、窓口センターへ返却してください。



▲新刊図書コーナー



▲絵本コーナー

みんなが利用する図書です。
ルールを守って
大切に借りましょう!



●新刊図書が26冊入荷しました!



新刊図書

- ★芥川賞受賞作 ブラックボックス／砂川文次
- ★直木賞受賞作 塞王の楯／今村翔吾
- ★直木賞受賞作 黒牢城／米澤穂信
- ◎同志少女よ、敵を撃て／逢坂冬馬
- ◎ミカエルの鼓動／袖月裕子
- ◎新しい星／彩瀬まる
- ◎今を生きるあなたへ／瀬戸内寂聴
- ◎店長がバカすぎて／早見和真
- ◎民王 シベリアの陰謀／池井戸潤
- ◎本当に自由を手に入れるお金の大学

／両@リベ大学長
ほか